

VeriTrans4G BankPay ご利用ガイド



VeriTrans 4G

VeriTrans4G 開発ガイド別冊

BankPay ご利用ガイド

Ver. 1.0.2 版 (2023 年 09 月～)

目次

第 1 章	本ガイドの内容	3
1-1	本ガイドの内容	3
1-2	著作権、および問い合わせ先	3
1-3	改訂履歴	3
第 2 章	BankPay サービス概要	4
2-1	BankPay サービスの概要	4
2-2	課金種別(都度決済、随時決済、チャージ)	5
第 3 章	MDK の処理概要	6
3-1	機能一覧(決済要求コマンド)	6
3-2	決済処理シーケンス	7
第 4 章	結果通知受信処理	13
4-1	結果通知受信処理の対象	13
第 5 章	インターフェイス詳細	14
5-1	BankPay	14
5.1.1	決済申込	14
5.1.2	返金	16
5.1.3	会員登録	18
5.1.4	会員情報更新	20
5.1.5	会員削除	22
5.1.6	口座入力情報取得	23
5.1.7	口座登録	25
5.1.8	消費者ブラウザから店舗側の確認画面へリダイレクトする時のパラメータ	26
5.1.9	口座削除	28
5.1.10	口座照会	29
5-2	共通	30
5.2.1	検索	30
5-3	結果通知電文	35
5.3.1	結果通知電文の概要	35
5.3.2	BankPay の結果通知電文	35
第 6 章	ご利用上の注意事項	37
6-1	会員登録での遷移について	37
6.1.1	銀行選択画面	37
6.1.2	口座情報入力画面	37
6.1.3	BankPay への遷移処理	37
6-2	会員・口座の登録について	39
6.2.1	同一口座の登録について	39
6.2.2	登録可能な口座数の上限について	39
6-3	返金可能期間について	39
第 7 章	その他 補足事項	40
7-1	検索(Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)	40

7-2 使用可能文字.....	40
第 8 章 導入・テストに関する補足	42
8-1 口座登録時の画面遷移をシミュレートする.....	42
8-2 Authorie, Refund コマンドのエラーをシミュレートする.....	43
8-3 会員系コマンドのエラーをシミュレートする.....	43
8-4 口座系コマンドのエラーをシミュレートする.....	44
8-5 ダミー取引で登録した会員・口座情報のデータ保持期間について	44

第1章 本ガイドの内容

1-1 本ガイドの内容

本ガイドは、株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが提供する VeriTrans4G の BankPay サービス(※1)をインターネット店舗等に導入するための、開発者向けのガイドです。

VeriTrans4G の開発ガイドとの統合を行うまでの間、別冊でのご提供となります。

※1) Pay-easy(ペイジー)とは別の決済サービスとなりますので、間違えないようご注意ください。

1-2 著作権、および問い合わせ先

[著作権]

本ドキュメントの著作権は株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが保有しています。

Copyright © 2023 DG Financial Technology, Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

[お問い合わせ先]

株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー ベリトランス テクニカルサポート

電子メール: tech-support@veritrans.jp

1-3 改訂履歴

2022/12 : Ver. 1.0.0 リリース

2023/03 : Ver. 1.0.1 リリース

「2-2 課金種別(都度決済、随時決済、チャージ)」の「チャージ」の説明を更新

「5.1.7 口座登録」の応答電文の「bankPayAccountsRegisterUrl」を「bankpayAccountsRegisterUrl」に修正

「5.1.10 口座照会」の応答電文の「maskedAccountName」の説明を更新

「5.2.1 検索」の要求電文に「memberId」、「accountId」を追加

「6.1.3 BankPay への遷移処理」の電文仕様の遷移先 URL の仕様の記載で「bankPayAccountsRegisterUrl」を「bankpayAccountsRegisterUrl」に修正

「8-2 Authorize, Refund コマンドのエラーをシミュレートする」の vResultCode で B004 の記載を削除

「8-4 口座系コマンドのエラーをシミュレートする」の口座照会に注釈を追加

2023/09 : Ver. 1.0.2 リリース

「3-2 決済処理シーケンス」【口座登録処理】結果通知受信を強調

「5.1.8 消費者ブラウザから店舗側の確認画面へリダイレクトする時のクエリパラメータ」

「5.1.8 消費者ブラウザから店舗側の確認画面へリダイレクトする時のパラメータ」に変更

結果通知を受信するように注意書きを追加

「クエリパラメータ」を「パラメータ」に変更

「この改ざんチェックは必須ではありませんが」の「必須ではありませんが」を削除

第2章 BankPay サービス概要

2-1 BankPay サービスの概要

BankPay サービスは、事前に銀行の口座情報を登録し、登録した口座情報を用いて決済を行うサービスです。

- 口座情報の登録は、銀行毎のページにリダイレクトして実施します。
- 口座情報を登録することで、決済の度に口座情報を入力する必要がなくなります。
- 口座登録なしで決済のみの実施はできません。

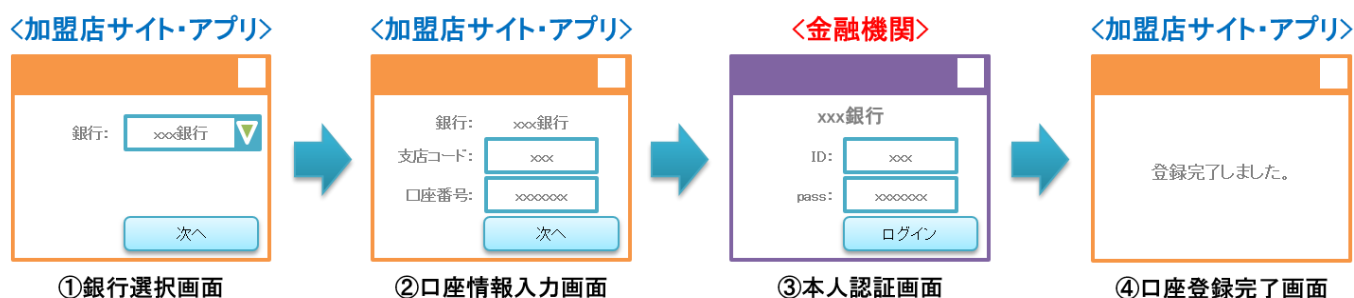


図 2.1 口座登録の画面遷移のイメージ



図 2.2 決済時の画面遷移のイメージ

2-2 課金種別(都度決済、随時決済、チャージ)

BankPay サービスにおいて、課金種別は「都度決済」・「随時決済」・「チャージ」で区別されます。

【共通】

- ① 事前に会員登録、口座登録を実施しておき、決済は加盟店からリクエストする必要があります
※随時決済の場合でも自動で決済は行われず、加盟店からリクエストする必要があります。
- ② 登録した会員・口座情報はすべての課金種別で利用可能です。
- ③ 一度登録した会員・口座情報は、基本的に削除するまでは繰り返し決済にご利用いただけます。

【都度決済機能】

加盟店が提供する商品もしくはサービスを購入する毎に、口座引落を行う決済が該当します。

【随時決済機能】

加盟店と消費者が事前に取り決めた条件(金額や日時等)にのっとり、利用者による購入手続きなく口座引き落としを行う決済が該当します。

【チャージ】

BankPay では、チャージの種類を前払式支払手段(ハウス)／前払式支払手段(オープン)／資金移動の3つとし、定義は以下の通りとなっています。

(前払式支払手段と資金移動の区分は資金決済に関する法律の例によります)

1. チャージ(ハウス):

- ① バリュー提供者自身またはバリュー提供者自身と資本関係のあるグループ会社のサービス対価としてのみ利用可能なバリューチャージ
- ② バリュー提供者と提携する特定一社または当該特定一社と資本関係のあるグループ会社のサービス対価としてのみ利用可能なバリューチャージ
(例:電子マネーの発行者=バリュー提供者)

2. チャージ(オープン):

チャージ(ハウス)に該当しない前払式支払手段の取引

(例:バリュー提供者と提携する複数の提携先のサービス対価として利用可能なバリューへのチャージ取引)

3. チャージ(資金移動):

資金移動者へのチャージであり、チャージしたバリューは提携先のすべての加盟店で利用可能かつ現金として引き出した
り、別のサービスの会員に送金することが可能。

第3章 MDK の処理概要

3-1 機能一覧(決済要求コマンド)

使用可能な決済要求コマンドを下記表に示します。

決済要求種類 /コマンド	概要
決済申込 (与信+売上) /Authorize	決済の申し込みと売上を同時に要求します。 事前に会員および銀行口座情報の登録が必要になります。
返金 /Refund	売上済の取引に対し、返金を要求します。 ※全額返金のみ可能
会員登録 /MemberAdd	会員の登録を要求します。
会員情報更新 /MemberUpdate	会員情報の更新を要求します。
会員削除 /MemberDelete	会員の削除を要求します。
口座入力情報取得 /PrepareAccountAdd	口座情報入力画面を表示するために必要な情報を取得します。 口座登録の遷移については「 3-2 決済処理シーケンス 」の【 口座登録処理 】および「 6-1 会員登録での遷移について 」を参照してください。
口座登録 /AccountAdd	口座の登録を行うための画面に遷移するために必要な情報を取得します。
口座削除 /AccountDelete	口座の削除を要求します。
口座照会 /AccountGet	口座情報の照会を要求します。

表 3.1 使用可能なコマンド一覧

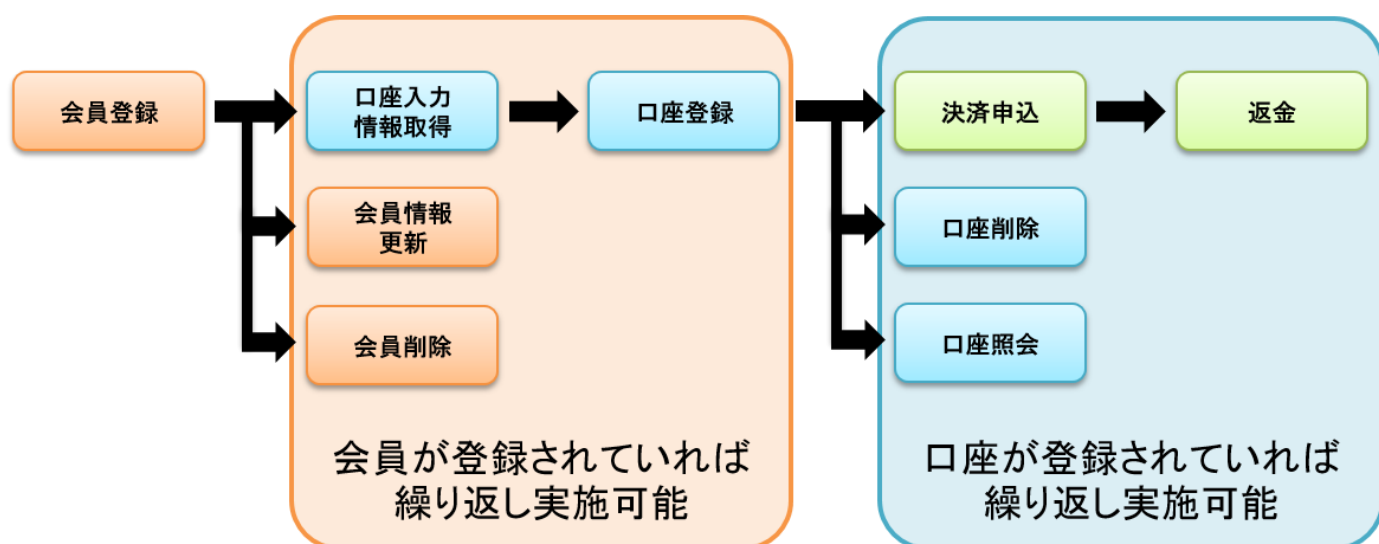


表 3.2 各コマンドの実施可能タイミング

3-2 決済処理シーケンス

【決済申込処理】

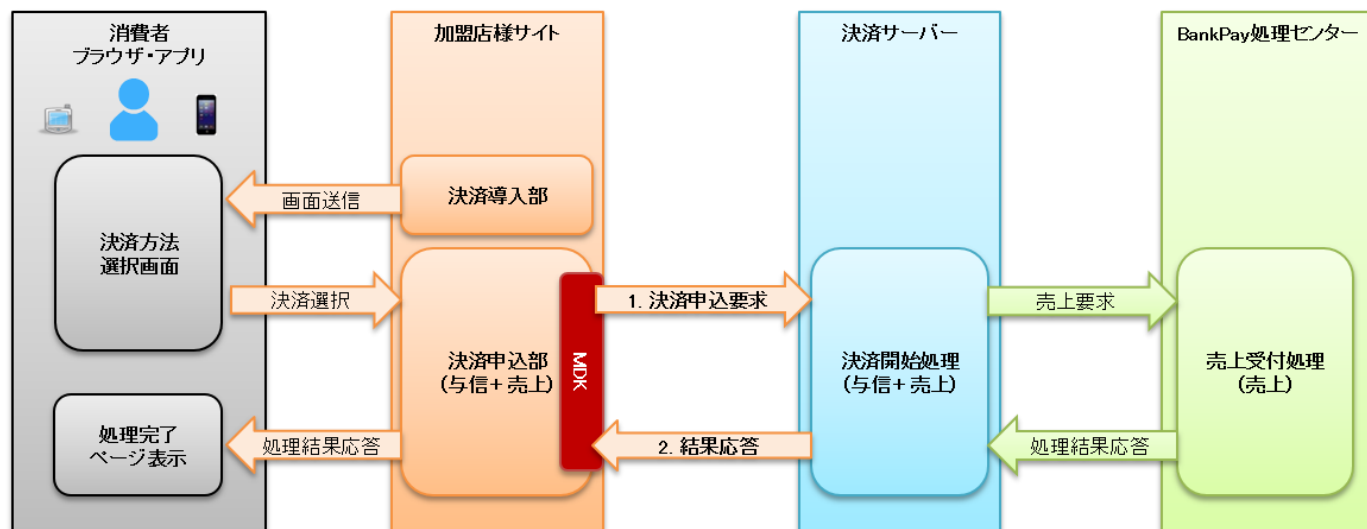


図 3.1 MDK 利用時システム処理概要図 (BankPay 決済申込要求)

No.	基本機能	処理説明
1	決済申込要求	決済申込の対象となる取引情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	決済申込応答	決済サーバーより結果応答を受信します。

【返金処理】

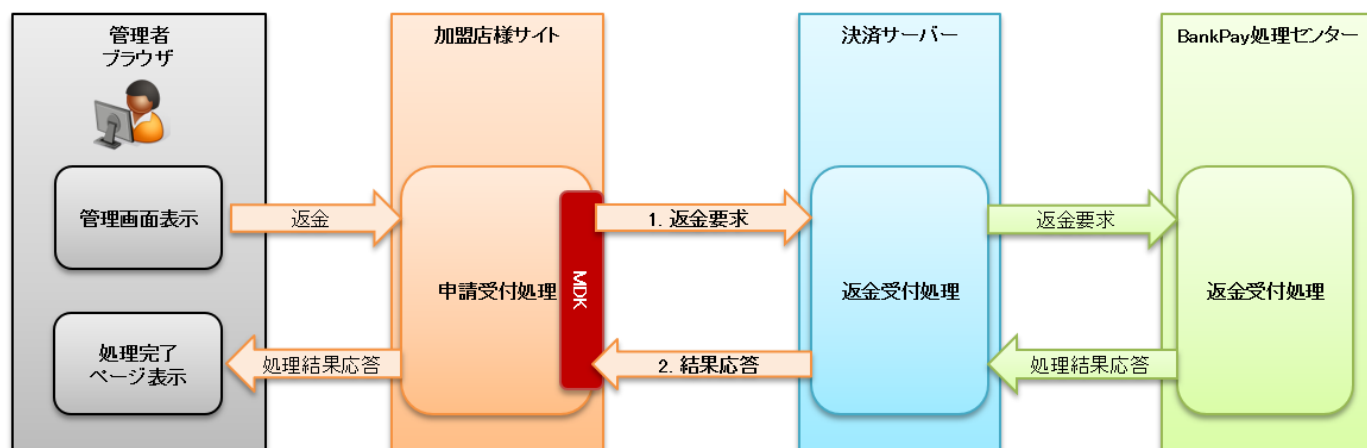


図 3.2 MDK 利用時システム処理概要図 (BankPay 返金要求)

No.	基本機能	処理説明
1	返金要求	返金の対象となる取引情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	返金応答	決済サーバーより結果応答を受信します。

【会員登録処理】

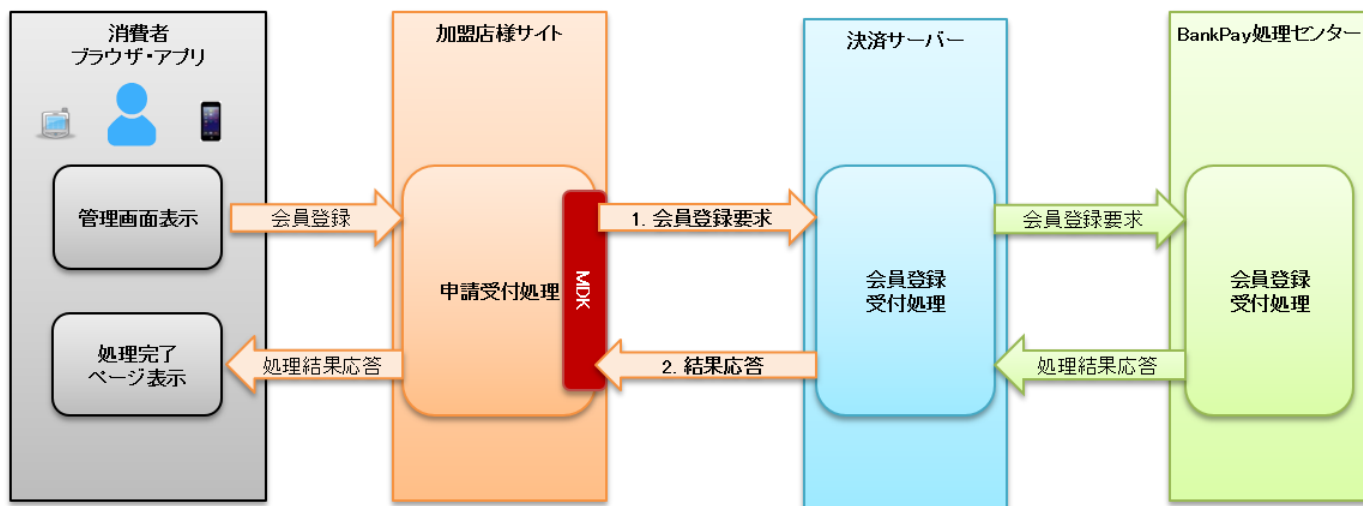


図 3.3 MDK 利用時システム処理概要図 (BankPay 会員登録要求)

No.	基本機能	処理説明
1	会員登録要求	会員登録に必要な情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	会員登録応答	決済サーバーより結果応答を受信します。

【会員情報更新処理】

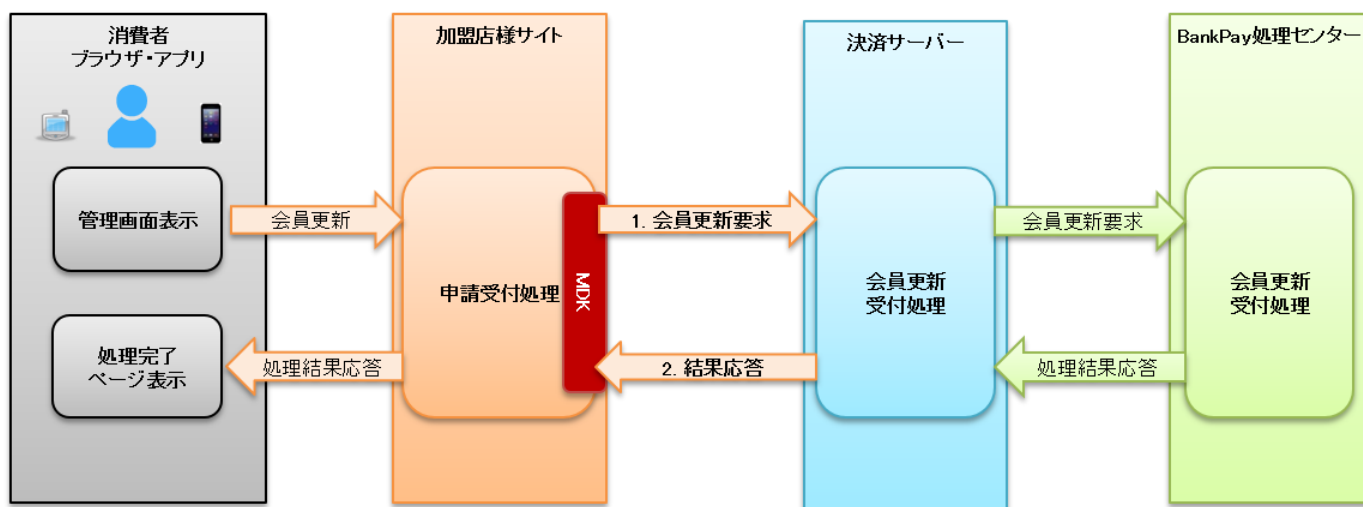


図 3.4 MDK 利用時システム処理概要図 (BankPay 会員情報更新要求)

No.	基本機能	処理説明
1	会員情報更新要求	会員情報更新に必要な情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	会員情報更新応答	決済サーバーより結果応答を受信します。

【会員削除処理】

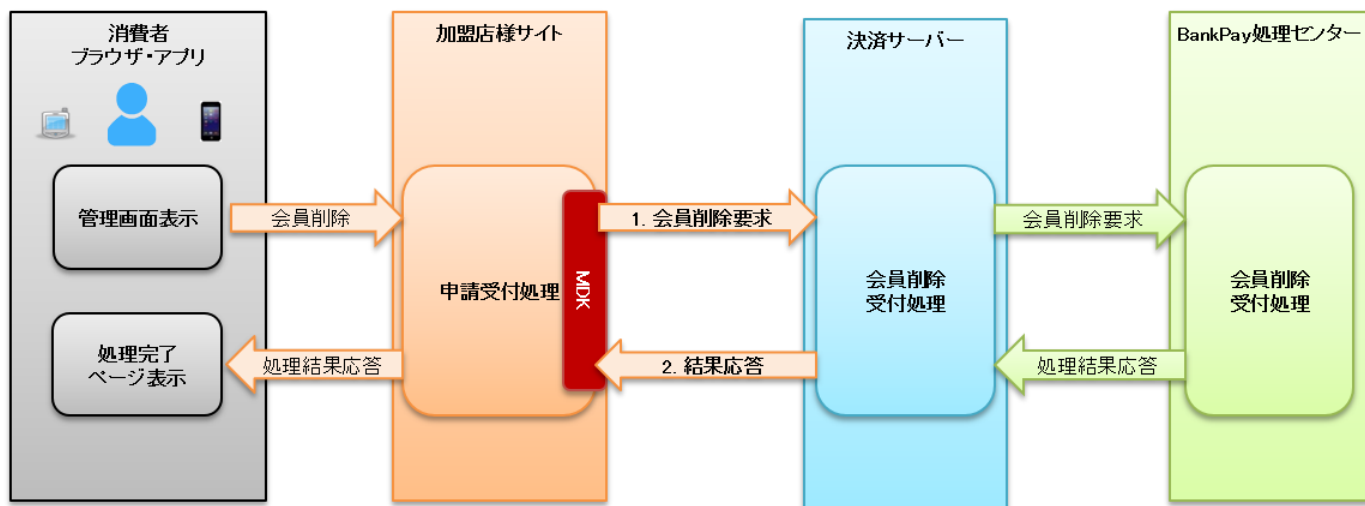


図 3.5 MDK 利用時システム処理概要図 (BankPay 会員削除要求)

No.	基本機能	処理説明
1	会員削除要求	会員削除に必要な情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	会員削除応答	決済サーバーより結果応答を受信します。

【口座登録処理】

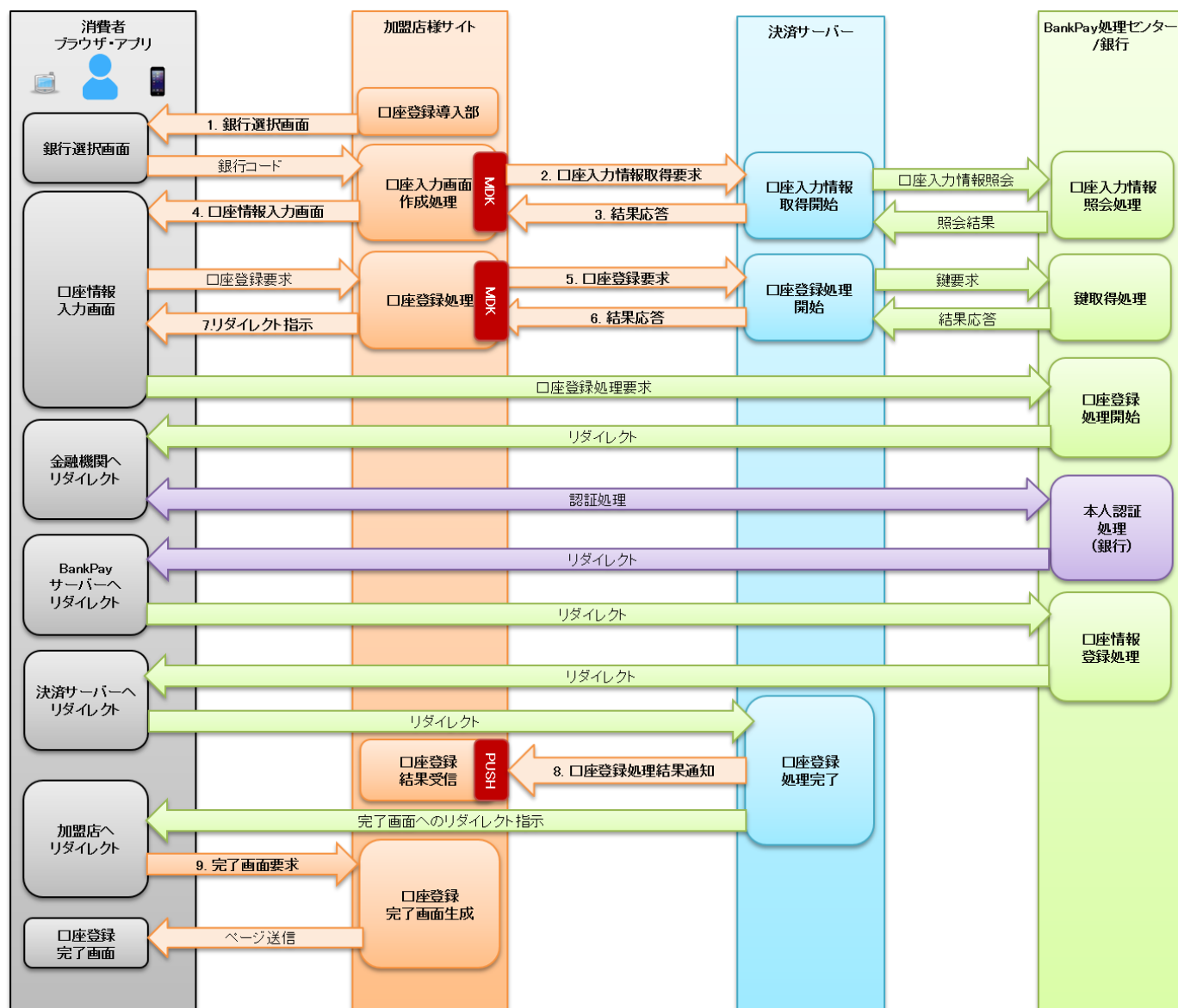


図 3.6 MDK 利用時システム処理概要図 (BankPay 口座登録)

No.	基本機能	処理説明
1	銀行選択画面の表示	口座登録を行う銀行を選択する画面を加盟店が作成します。
2	口座入力情報取得要求	口座情報入力取得に必要な情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
3	結果応答	決済サーバーからの応答から口座情報入力画面に必要な項目を確認し、口座情報入力画面を作成します。
4	口座情報入力画面の表示	口座登録に必要な情報を入力するための画面を表示します。
5	口座登録要求	口座登録に必要な情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
6	結果応答	口座情報以外の口座登録に必要な情報を受信します。
7	リダイレクト指示	入力された口座情報と、口座登録に必要な情報を用いて、BankPay へ口座登録処理を開始するための要求を行います。 詳細は「 6.1.3 BankPay への遷移処理 」を参照してください。

8	口座登録処理結果通知	<p>口座登録結果を受け取り、加盟店システムに反映します。</p> <p>完了画面要求は、消費者の端末(PC やスマートフォン)のネットワーク環境の問題や、誤操作(ブラウザやタブを閉じてしまう等)により、正しく行われな可能性があるので、必ずこの通知を受信してください。</p> <p>なお、結果通知と完了画面要求のリダイレクト結果が加盟店に届く順番は保証されていません。どちらが先に届いても問題とならないようにご対応ください。</p>
9	完了画面要求	<p>決済サーバーから応答された BankPay の口座登録結果を加盟店の画面などに表示し、消費者に結果をお伝えください。</p>

【口座削除処理】

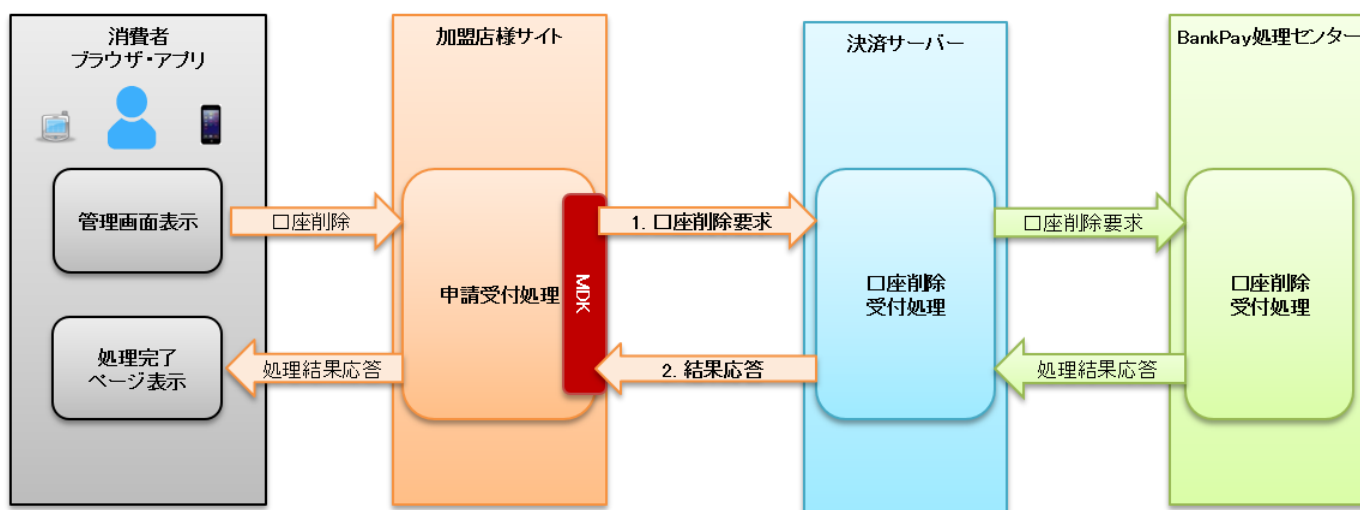


図 3.7 MDK 利用時システム処理概要図 (BankPay 口座削除要求)

No.	基本機能	処理説明
1	口座削除要求	口座削除に必要な情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	口座削除応答	決済サーバーより結果応答を受信します。

【口座照会処理】

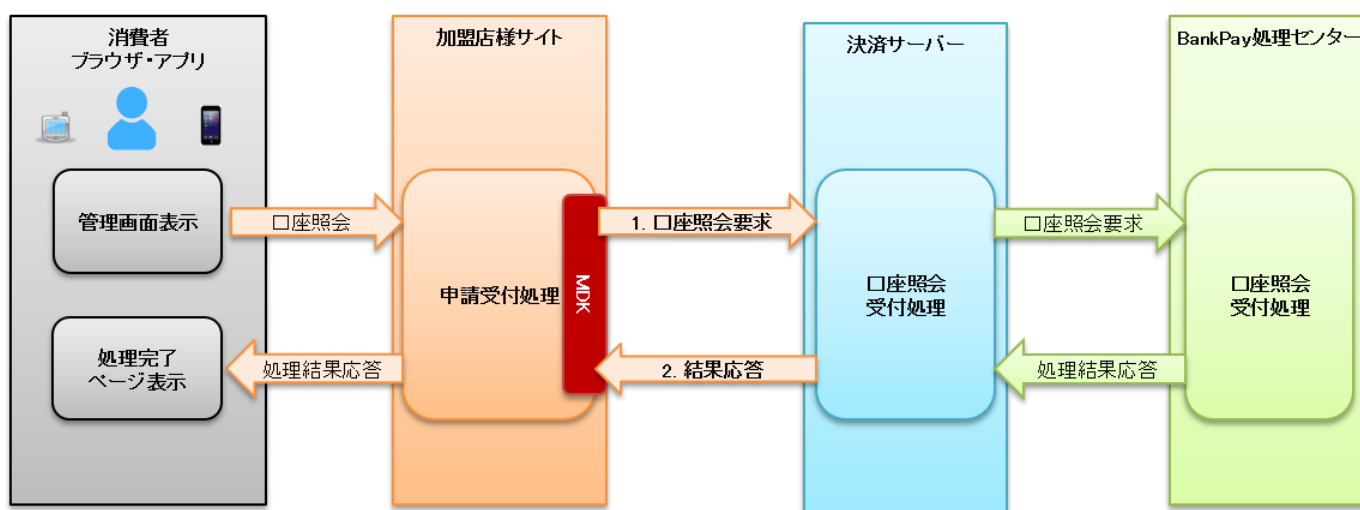


図 3.8 MDK 利用時システム処理概要図 (BankPay 口座照会要求)

No.	基本機能	処理説明
1	口座照会要求	口座照会に必要な情報を電文化し、決済サーバーに送信します。
2	口座照会応答	決済サーバーより結果応答を受信します。

第4章 結果通知受信処理

4-1 結果通知受信処理の対象

BankPay の結果通知受信処理の対象は以下の機能です。

コマンド名	送信有無
決済申込	—
返金	—
会員登録	—
会員情報更新	—
会員削除	—
口座登録	○
口座削除	—
口座照会	— (※1)

表 4.1 通知対象一覧

※1) 口座照会の対象の会員 ID において、登録中の口座が存在していた場合は登録結果を確認し、登録結果が確定した場合は口座登録と同様に結果通知を送信します。

通信電文仕様(共通部)および店舗様受信後応答仕様は、『開発ガイド』をご参照ください。

BankPay 固有の通知電文インターフェイスにつきましては、「[5-3 結果通知電文](#)」の「[5.3.2 BankPay の結果通知電文](#)」をご参照ください。

第5章 インターフェイス詳細

ここでは BankPay サービスで利用する MDK インターフェイス項目を説明します。

■「設定」欄の内容は以下の通りです。

要求電文 … 必須項目:○ 任意項目:△ 設定不可:× その他条件付:※、※n(条件は説明欄、または欄外に記入)

応答電文 … 必ず返戻:○ 返戻しないケースあり:△ 返戻なし:× その他条件付:※

■orderId(取引 ID)について

店舗様で任意に採番してください。申込、再与信処理毎に付ける必要があります。他の取引 ID と重複しないよう採番してください。他決済サービスとも重複できません。

また、テスト取引で使用した取引 ID を、本番取引で再度使用することはできません。

取引 ID には、半角英数字以外に“-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)も使用可能です。

■応答電文について

応答電文には、本書に記載されていないフィールド(パラメータ)も存在しますが、通常は、記載されているフィールド以外は加盟店の方で意識する必要はございません。

5-1 BankPay

5.1.1 決済申込

要求電文 : BankPayAuthorizeRequestDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	店舗側で採番した取引 ID を指定 上記「orderId(取引 ID)について」参照	○
amount	決済金額	半角数字 7 桁以内	決済金額を指定 - 1 以上かつ 9999999(7 桁) 以下	○
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	会員登録を行った店舗側で会員を一意に表す会員 ID を指定します。	○
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	会員 ID に紐づく口座 ID を指定します。	○
accountingType	課金種別	右記参照	“0”: 都度決済 “1”: 随時決済 “2”: チャージ(オープン) “3”: チャージ(ハウス) “4”: チャージ(資金移動)	○
terminalId	端末機識別番号	半角数字 13 桁	店舗 POS などの決済端末を識別する値を指定 チャージのみの利用の場合は、一意な値を設定して問題ございません。 流通決済事業者コードを設定可能な場合は先頭 5 桁に設定することをお勧めします。 流通事業者コード: https://www.dsri.jp/code/credit/	○
storeId	店舗 ID	半角英数字 5 桁	任意の店舗 ID を指定	△

要求電文 : BankPayAuthorizeRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
storeName	店舗名	文字列 50 桁以内	利用者アプリ表示用の店舗名 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△

応答電文 : BankPayAuthorizeResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了 "failure": 異常終了 "pending": 保留	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語で表示	○
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付与する ID 1 つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番する ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
merchantTransactionId	加盟店処理通番	半角英数字 100 桁以内	BankPay で取引を一意に識別する ID	△
centerTransactionId	決済センター側の処理通番	半角英数字 36 桁	BankPay にて採番する処理通番	△
bankApprovalNum	承認番号	半角英数字 7 桁以内	金融機関にて採番する承認番号	△
bankProcessingId	決済処理通番	半角英数字 7 桁	金融機関にて採番する決済処理通番	△
centerProcessingDatetime	決済センター処理日時	半角数字 14 桁	BankPay 側で処理された日時を返却します。 (YYYYMMDDhhmmss 形式)	△

5.1.2 返金

要求電文 : BankPayRefundRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	決済申込で指定した値を設定します。	○
amount	返金金額	半角数字 7 桁以内	返金金額を指定。 ※全額返金のみ可能。 ※未指定時は、返金可能金額全額。	△
terminalId	端末機識別番号	半角数字 13 桁	店舗 POS などの決済端末を識別する値を指定 チャージのみの利用の場合は、一意な値を設定して問題ございません。 流通決済事業者コードを設定可能な場合は先頭 5 桁に設定することをお勧めします。 流通事業者コード： https://www.dsri.jp/code/credit/ ※未指定時は決済申込で指定した値を使用	△
storeId	店舗 ID	半角英数字 5 桁	任意の店舗 ID を指定	△
storeName	店舗名	文字列 50 桁以内	利用者アプリ表示用の店舗名 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△

応答電文 : BankPayRefundResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了 "failure": 異常終了 "pending": 保留	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語で表示	○
marchTxn	電文 ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーにて決済処理電文(内部処理も含む)毎に付与する ID 1つの取引 ID に対して、複数の ID が付与されます。	○
orderId	取引 ID	半角英数字 100 桁以内	決済要求時に店舗様にて任意に採番し送信された取引 ID	○
custTxn	取引毎に付く ID	文字列 100 桁以内	決済サーバーがオーダー(取引 ID)と紐付ける為に採番する ID	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	決済申込時に指定した会員 ID	△
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	決済申込時に指定した口座 ID	△
accountingType	課金種別	右記参照	決済申込時に指定した課金種別	△

VeriTrans4G BankPay ご利用ガイド

terminalId	端末機識別番号	半角数字 13桁	要求電文で指定した端末識別番号	△
merchantTransactionId	加盟店処理通番	半角英数字 100桁以内	BankPay で取引を一意に識別するID	△
centerTransactionId	決済センター側の 処理通番	半角英数字 36桁	BankPay にて採番する処理通番	△
bankApprovalNum	承認番号	半角英数字 7桁以内	金融機関にて採番する承認番号	△
bankProcessingId	決済処理通番	半角英数字 7桁	金融機関にて採番する決済処理通番	△
centerProcessingDate time	決済センター処理 日時	半角数字 14桁	BankPay 側で処理された日時を返却します。 (YYYYMMDDhhmmss 形式)	△

5.1.3 会員登録

要求電文 : BankPayMemberAddRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	加盟店側で会員を一意に表す顧客 ID を指定します。 “-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)も使用可能です。	○
userTerminalId	利用者端末識別 ID	半角英数字 32 桁	利用者の端末を識別する ID を指定します。 スマホなどのデバイスを識別するための UUID などの情報を指定してください。EC 利用などの場合は一意なランダムな値を指定してください。	○
userName	氏名	文字列 20 桁以内	会員の氏名を入力します。 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△
userNameKana	カナ氏名	文字列 40 桁以内	会員のカナ名を入力します。 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△
birthDate	生年月日	半角数字 8 桁	会員の生年月日を入力します。 書式は YYYYMMDD。 例)20220531	△
gender	性別	半角英字 1 桁	会員の性別を入力します。 -“M”:男 -“F”:女	△
zipcode	郵便番号	半角数字記号 8 桁以内	会員の郵便番号を入力します。 “-”(ハイフン)有でも無でも指定可能です。	△
address	住所	文字列 60 桁以内	会員の住所を入力します。 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△
telNumber	電話番号	半角数字記号 16 桁以内	会員の電話番号を入力します。 “-”(ハイフン)有でも無でも指定可能です。	△
mobileNumber	携帯番号	半角数字記号 16 桁以内	会員の携帯番号を入力します。 “-”(ハイフン)有でも無でも指定可能です。	△
emailAddress	メールアドレス	半角英数字記号 300 桁以内	会員のメールアドレスを入力します。	△
emailAddress2	メールアドレス 2	半角英数字記号 300 桁以内	会員のメールアドレスが 2 つある場合 2 つ目を入力します。	△
remarks	摘要	文字列 100 桁以内	会員についての備考項目を入力します。 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△

応答電文 : BankPayMemberAddResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	“success”: 正常終了 “failure”: 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語で表示	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○

VeriTrans4G BankPay ご利用ガイド

processId	処理通番	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて採番する処理通番。	△
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	リクエストされた値	△
merchantUserId	顧客 ID	半角英数字 60 桁以内	BankPay で会員を一意に識別する ID	△
centerTransactionId	決済センター側の 処理通番	半角英数字 36 桁	BankPay にて採番する処理通番	△
centerProcessingDate	決済センター処理 日時	半角数字 14 桁	BankPay 側で処理された日時を返却します。 (YYYYMMDDhhmmss 形式)	△

5.1.4 会員情報更新

要求電文 : BankPayMemberUpdateRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	会員登録で指定した値を設定します。	○
userTerminalId	利用者端末識別 ID	半角英数字 32 桁	利用者の端末を識別する ID を指定します。 スマホなどのデバイスを識別するための UUID などの情報を指定してください。EC 利用などの場合は一意なランダムな値を指定してください。	△
userName	氏名	文字列 20 桁以内	会員の氏名を入力します。 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△
userNameKana	カナ氏名	文字列 40 桁以内	会員のカナ名を入力します。 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△
birthDate	生年月日	半角数字 8 桁	会員の生年月日を入力します。 書式は YYYYMMDD。 例)20220531	△
gender	性別	半角英字 1 桁	会員の性別を入力します。 "M" : 男 "F" : 女	△
zipcode	郵便番号	半角数字記号 8 桁以内	会員の郵便番号を入力します。 "-"(ハイフン)有でも無でも指定可能です。	△
address	住所	文字列 60 桁以内	会員の住所を入力します。 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△
telNumber	電話番号	半角数字記号 16 桁以内	会員の電話番号を入力します。 "-"(ハイフン)有でも無でも指定可能です。	△
mobileNumber	携帯番号	半角数字記号 16 桁以内	会員の携帯番号を入力します。 "-"(ハイフン)有でも無でも指定可能です。	△
emailAddress	メールアドレス	半角英数字記号 300 桁以内	会員のメールアドレスを入力します。	△
emailAddress2	メールアドレス 2	半角英数字記号 300 桁以内	会員のメールアドレスが 2 つある場合 2 つ目を入力します。	△
remarks	摘要	文字列 100 桁以内	会員についての備考項目を入力します。 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△

応答電文 : BankPayMemberUpdateResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success" : 正常終了 "failure" : 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語で表示	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○

VeriTrans4G BankPay ご利用ガイド

processId	処理通番	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて採番する処理通番。	△
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	リクエストされた値	△
centerTransactionId	決済センター側の 処理通番	半角英数字 36 桁	BankPay にて採番する処理通番	△
centerProcessingDate	決済センター処理 日時	半角数字 14 桁	BankPay 側で処理された日時を返却します。 (YYYYMMDDhhmmss 形式)	△

5.1.5 会員削除

要求電文 : BankPayMemberDeleteRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	会員登録で指定した値を設定します。	○

応答電文 : BankPayMemberDeleteResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了 "failure": 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語で表示	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
processId	処理通番	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて採番する処理通番。	△
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	リクエストされた値	△
centerTransactionId	決済センター側の 処理通番	半角英数字 36 桁	BankPay にて採番する処理通番	△
centerProcessingDate time	決済センター処理 日時	半角数字 14 桁	BankPay 側で処理された日時を返却します。 (YYYYMMDDhhmmss 形式)	△

5.1.6 口座入力情報取得

要求電文 : BankPayPrepareAccountAddRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	会員登録で指定した値を設定します。	○
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	会員IDに対して口座を一意に表す口座 ID を指定します。 “-”(ハイフン)、“_”(アンダースコア)も使用可能です。	○
bankCode	銀行コード	半角数字 4 桁	登録口座の銀行コードを入力します。	○
successUrl	決済完了時 URL	URL に使用可能な 半角文字 256 桁以内	口座登録完了後に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定します。 ※未指定の場合は、MAP(Merchant Administrator Portal) から登録申請した値を使用。 ※MAP で未登録かつ本パラメータ未設定の場合はエラーを返します。	△
errorUrl	決済エラー時 URL	URL に使用可能な 半角文字 256 桁以内	口座登録エラー時に、店舗側サイトに画面遷移を戻すための URL を指定します。 ※未指定の場合は、MAP(Merchant Administrator Portal) から登録申請した値を使用。 ※MAP で未登録かつ本パラメータ未設定の場合はエラーを返します。	△
pushUrl	プッシュ先 URL	URL に使用可能な 半角文字 256 桁以内	プッシュ URL を指定します。 ※未指定の場合は、MAP(Merchant Administrator Portal) から登録申請した値を使用。	△

応答電文 : BankPayPrepareAccountAddResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	“success”: 正常終了 “failure”: 異常終了	○
vresultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VresultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語で表示	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
processId	処理通番	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて採番する処理通番。	△
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
branchCodeFlag	支店コード入力要否	半角英字 5 桁以内	口座の支店コード入力要否を返却します。 “true”: 入力が必要 “false”: 入力が必要	△
depositTypeFlag	預金種目入力要否	半角英字	口座の預金種目入力要否を返却します。	△

VeriTrans4G BankPay ご利用ガイド

		5 桁以内	"true":入力が必要 "false":入力が必要	
accountNumFlag	口座番号入力要否	半角英字 5 桁以内	口座の口座番号入力要否を返却します。 "true":入力が必要 "false":入力が必要	△
accountNameFlag	口座名義人名入力 要否	半角英字 5 桁以内	口座の口座名義人名入力要否を返却します。 "true":入力が必要 "false":入力が必要	△
centerTransactionId	決済センター側の 処理通番	半角英数字 36 桁	BankPay にて採番する処理通番	△
centerProcessingDate time	決済センター処理 日時	半角数字 14 桁	BankPay 側で処理された日時を返却します。 (YYYYMMDDhhmmss 形式)	△

5.1.7 口座登録

口座登録処理を完了させるためには、口座登録コマンド実施後に BankPay への遷移が必要になります。

詳細については、「[6.1.3 BankPay への遷移処理](#)」を参照してください。

要求電文 : BankPayAccountAddRequestDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	口座入力情報取得で指定した値を設定します。	○
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	口座入力情報取得で指定した値を設定します。	○

応答電文 : BankPayAccountAddResponseDto				
フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了 "failure": 異常終了	○
vresultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VresultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語で表示	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
processId	処理通番	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて採番する処理通番。	△
preparedProcessId	口座入力情報取得の処理通番	半角英数字 100 桁以内	口座入力情報取得時に決済サーバーにて採番された processId。	△
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
bankpayAccountsRegisterUrl	BankPay 口座登録 URL	URL に使用可能な半角文字 256 桁以内	BankPay への遷移に必要な項目。 BankPay に遷移するために使用してください。	△
accountLabel	口座ラベル	文字列 50 桁以内	BankPay への遷移に必要な項目。	△
backUrl	戻り先 URL	URL に使用可能な半角文字 256 桁以内	BankPay への遷移に必要な項目。	△
customerAccessToken	会員用アクセストークン	半角英数字 32 桁	BankPay への遷移に必要な項目。	△
processorAuthenticationKeyIndex	Pay 事業者認証鍵世代番号	半角数字 2 桁	BankPay への遷移に必要な項目。	△
mac	メッセージ認証コード	半角英数字 44 桁	BankPay への遷移に必要な項目。	△

5.1.8 消費者ブラウザから店舗側の確認画面へリダイレクトする時のパラメータ

リダイレクト受信内容: 決済サーバーから消費者ブラウザ経由で店舗側へリダイレクト(POST)される内容

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success" : 正常終了 "failure" : 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
processId	処理通番	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて採番する処理通番。	△
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
accountId	口座ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
bankCode	銀行コード	半角数字 4 桁	登録された銀行コードを返却します。	△
branchCode	支店コード	半角数字 3 桁	登録された支店コードを返却します。	△
depositType	預金種目	半角数字 1 桁	登録された預金種目を返却します。	△
maskedAccountNum	マスクされた 口座番号	半角数字記号 7 桁	登録された口座番号(マスクした値)を返却します。	△
maskedAccountName	マスクされた 口座名義人名	文字列 30 文字以内	登録された口座名義人名(マスクした値)を返却します。	△
txnType	トランザクションタイプ	文字列 32 文字以内	実行したコマンド名。 "AccountAdd": 口座登録結果通知	△
centerTransactionId	決済センター側の 処理通番	半角英数字 36 桁	BankPay にて採番する処理通番	△
centerProcessingDateTime	決済センター処理 日時	半角数字 14 桁	BankPay 側で処理された日時を返却します。 (YYYYMMDDhhmmss 形式)	△
vAuthInfo	改ざんチェック用 ハッシュ値	文字列 右記参照	下記文字列を連結し、SHA-256 によって算出したハッシュ値 ・マーチャント CCID ・パラメータ値の連結文字列 (authParams が示す順序で連結) ・パスワード 尚、パラメータ値を連結する際は、パラメータ名や区切り文字は含めず、パラメータ値のみを連結しています。連結した文字列をバイナリに変換する際の文字エンコーディングは、UTF-8 を使用しています。	○
authParams	ハッシュ値算出パラメータ順序	文字列 右記参照	vAuthInfo のハッシュ値を算出する元とした文字列の、パラメータの連結順序を示す値 パラメータ名のカンマ区切り文字列を Base64 エンコードしています。デコードを行うと文字列が復元されます。 例) "orderId,vResultCode,mstatus" "mstatus,orderId,vResultCode" (順序は固定ではないため、リクエスト受信のたびに動的に処理する必要があります。)	○

(重要)

- ◇ これらのパラメータはブラウザを経由して連携されるため、画面遷移が正常に行われないケースでは取得することができません。そのため、決済サーバーから直接送信される「5-3 結果通知電文」の受信と組み合わせて確実に結果を取得するようにしてください。

- ◇ vAuthInfo および authParams を利用した改ざんチェックについて
決済サーバーから消費者ブラウザを経由して店舗側の結果画面に遷移(リダイレクト)しますが、ここで店舗側システムが受け取ったパラメータが改ざんされていないことを検証するためのパラメータが、vAuthInfo と authParams です。
店舗側システムで算出したハッシュ値が、パラメータより取得した vAuthInfo と一致している場合は、パラメータは改ざんされていない、とみなすことができます。
この改ざんチェックは、悪意を持った第三者によって、不正なリダイレクト電文を受信する可能性がありますので、実装を強く推奨しています。
パラメータは将来的に追加される可能性がございます。上記に定義されたフィールド名以外のフィールドが連携された場合でもエラーとならないようご注意ください。

5.1.9 口座削除

要求電文 : BankPayAccountDeleteRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	口座登録で指定した値を設定します。	○
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	口座登録で指定した値を設定します。	○

応答電文 : BankPayAccountDeleteResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了 "failure": 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語で表示	○
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
processId	処理通番	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて採番する処理通番。	△
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
centerTransactionId	決済センター側の 処理通番	半角英数字 36 桁	BankPay にて採番する処理通番	△
centerProcessingDatetime	決済センター処理 日時	半角数字 14 桁	BankPay 側で処理された日時を返却します。 (YYYYMMDDhhmmss 形式)	△

5.1.10 口座照会

要求電文 : BankPayAccountGetRequestDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	照会対象の会員 ID を指定します。	○
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	照会対象の口座 ID を指定します。 未指定の場合は、会員 ID に紐づくすべての口座の情報を取得します。	△

応答電文 : BankPayAccountGetResponseDto

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
serviceType	決済サービスタイプ	半角英数字 10 桁以内	要求電文を送信した決済サービスタイプ	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	"success": 正常終了 "failure": 異常終了	○
vresultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4 桁ずつ 4 つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VresultCodeList を参照下さい。	○
merrMsg	エラーメッセージ	文字列 1024 byte 以内	処理結果を日本語で表示	○
processId	処理通番	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて採番する処理通番。	△
txnVersion	MDK バージョン	半角英数字 5 桁	電文のバージョン 問題発生時などに用いますが、通常ご利用になることはありません。	○
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	要求電文に設定した値	△
accounts	口座情報の配列	BankPayAccount の配列		△
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	会員 ID に紐づく口座 ID	△
maskedAccountNum	口座番号(マスクした値)	半角数字記号 7 桁	口座番号(マスクした値)	△
bankCode	銀行コード	半角数字 4 桁	銀行コード	△
branchCode	支店コード	半角数字 3 桁	支店コード	△
depositType	預金種目	半角数字 1 桁	預金種目	△
isValid	有効区分	半角英字 5 桁以内	"true": 有効 "false": 無効 本パラメータが"false"の場合は決済に利用できませんので、 口座削除の実施を推奨します。	△
maskedAccountName	口座名義人名(マスクした値)	文字列 30 文字以内	口座名義人名(マスクした値) ※現在の仕様では設定されることはありません。	△

5-2 共通

5.2.1 検索

■「設定」欄の内容は以下の通りとなります。

要求電文 … 必須項目:○ 任意項目:△ 設定不可:× その他条件付:※(条件は説明欄に記入)

応答電文 … 必ず返戻:○ 該当取引存在時に返戻:△ 返戻なし:× その他条件付:※

■複数指定は 0～の添字を指定します。

例) `exparam.serviceTypeCd[0]=card&exparam.serviceTypeCd[1]=BankPay`

■ワイルドカードは値の一部と“*”を組み合わせて検索します。“*”のみの指定はできません。

例) `exparam.searchParameters.common.orderId=123*`

要求電文 : SearchRequestDto						
※ 以下は、共通の検索要求フィールドです。						
検索フィールド名	検索項目名	書式・制限	複数指定	ワイルドカード	説明	設定
requestId	リクエストID	半角英数字記号 128 文字以内			リクエストIDを指定します。指定した場合は、それ以外のパラメータは指定できなくなります。	△
serviceTypeCd	決済サービスタイプ	右記参照	○		検索対象の決済を指定します。未指定の場合は、全決済が検索対象となります。 "bankpay": BankPay	△
newerFlag	最新トランザクションフラグ	右記参照			成功、失敗に関係なく、最新トランザクションのみを検索する場合に使用します。 "true": 1取引内の最新トランザクションのみ検索 "false": 全てのトランザクションを検索 ※指定しない場合は"false"になります。	△
containDummyFlag	ダミー決済対象フラグ	右記参照			ダミー取引も検索する場合に使用します。 "true": ダミー取引も検索する "false": ダミー取引は検索しない ※指定しない場合は"false"になります。	△
maxCount	検索最大件数	1~1000			取得したい検索結果の最大件数です。未指定の場合、最大値となります。 ※短時間で大量の検索を繰り返すような処理は決済サーバーに負荷が掛かりますのでご遠慮頂けますようお願いいたします。	△
common 共通						
orderId	取引ID	半角英数字 100 桁以内		○	検索したい取引IDを指定します。	△

VeriTrans4G BankPay ご利用ガイド

orderStatus	取引決済状態	右記参照	○		以下のいずれかを指定します。 " initial ":初期状態 " end ":終了 " pending ":保留 " validation_error ":検証エラー " expired ":期限切れ " error ":エラー	△
command	コマンド	右記参照	○		決済で使用するコマンドを指定します。 " Authorize ":申込(与信または与信+売上) " Refund ":返金	△
mstatus	ステータスコード	右記参照	○		決済結果として返戻されるステータスコードを指定します。 " success ":成功 " failure ":失敗 " pending ":保留	△
txnDatetime.from	取引日(From)	文字列 12 桁			取引日時の範囲(From)を指定します。 YYYYMMDDhhmm 形式	△
txnDatetime.to	取引日(To)	文字列 12 桁			取引日時の範囲(To)を指定します。 YYYYMMDDhhmm 形式	△
amount.from	金額(From)	数字 12 桁以内			決済金額の範囲(From)を指定します。	△
amount.to	金額(To)	数字 12 桁以内			決済金額の範囲(To)を指定します。	△

※ 以下は、BankPay 固有の検索要求フィールドです。

BankPay	BankPay					
detailOrderType	詳細オーダー決済状態	右記参照	○		※「detailOrderType」の詳細は 7-1 検索 (Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)を参照	△
detailCommandType	詳細コマンドタイプ	右記参照	○		※「detailCommandType」の詳細は 7-1 検索 (Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)を参照	△
centerTransactionId	決済センターのトランザクション管理 ID	半角英数字 36 桁以内			決済センターがトランザクション毎に発番する ID を指定します。	△
memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内			会員 ID を指定します。	△
accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内			会員 ID に紐づく口座 ID を指定します。 ※口座 ID を設定する場合は、会員 ID の指定が必須です。	※

応答電文 : SearchResponseDto

※ 以下は、共通の検索結果フィールドです。

検索フィールド名	検索項目名	書式・制限	説明	設定
result	処理結果	—		○
serviceType	サービスタイプ	右記参照	"search"	○
mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	処理の結果ステータスが格納されます。 "success": 正常終了 "failure": 異常終了	○
vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコードとなります。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	○
overMaxCountFlag	最大件数超えフラグ	右記参照	検索対象データが要求電文で指定した検索最大件数より多いかどうかを表します。 "true": 最大件数以上 "false": 最大件数未満	△
searchCount	検索結果件数	0~1000	検索結果件数(オーダー件数)が格納されます。	△
orderInfos	オーダー情報リスト		複数のオーダー情報(orderInfo)が格納されます。	△
orderInfo	オーダー情報	—	検索条件に該当した取引の情報が該当件数分繰り返されます。0~1000 件(要求電文で指定した検索最大件数まで)となります。	△
index	インデックス	0~999	検索された情報のインデックスが格納されます。	△
serviceTypeCd	決済サービスタイプ	右記参照	決済の種類が格納されます。 "bankpay": BankPay	△
orderId	取引 ID	文字列	取引の取引 ID が格納されます。	△
orderStatus	取引決済状態	右記参照	決済の状態が格納されます。 "initial": 初期状態 "end": 終了 "end_presentation": 画面遷移正常終了 "pending": 保留 "validation_error": 検証エラー "expired": 期限切れ "error": エラー ※このフィールドは、取引 ID に関連する注文データの状態を完全に表現するものではありません。サービスタイプによっては詳細な状態遷移を別のフィールドに保持している場合がありますので、店舗側システムの用途に合わせて successDetailTxnType や、決済固有の状態フィールドをご参照ください。	△
lastSuccessTxnType	最終成功トランザクションタイプ	文字列	直近の成功したコマンド名が格納されます。	△
successDetailTxnType	詳細トランザクションタイプ	文字列	取引の詳細な状態が格納されます。 検索要求電文の各決済の detailOrderType 参照。	△
properOrderInfo	固有オーダー情報	—	各決済サービスの固有オーダー情報が格納されます。後述の一覧参照。	△

	transactionInfos	決済トランザクションリスト	—	複数の決済トランザクション情報 (transactionInfo) が格納されます。	△	
	transactionInfo	transactionInfo	決済トランザクション情報	—	検索条件に該当した取引の情報が該当件数分繰り返されます。	△
		txnId	トランザクション管理 ID	文字列	決済サーバーが採番する管理 ID となります。	△
		command	コマンド	文字列	実行されたコマンド名が格納されます。 ※MDK で要求したコマンドだけでなく、決済サーバーの内部処理コマンドも含まれます。	△
		mstatus	処理結果コード	半角英数字 32 文字以内	処理の結果ステータスが格納されます。 "success": 正常終了 "failure": 異常終了 "pending": 保留	△
		vResultCode	詳細結果コード	文字列 16 桁	処理の結果を詳細に表すコードとなります。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。	△
		txnDatetime	取引日時	文字列 23 桁	取引日時が格納されます。 YYYY-MM-DD hh:mi:ss.mmm 形式	△
		amount	金額	半角数字 12 桁以内	決済した金額が格納されます。	△
properTransactionInfo	固有トランザクション情報	—	各決済サービスの固有トランザクション情報が格納されます。後述の一覧参照。	△		

★ 以下の情報は、上記「固有オーダー情報」「固有トランザクション情報」内の階層にセットされます。

※ 以下は、BankPay 固有の検索結果フィールドです。

properOrderInfo		BankPay 固有オーダー情報			
	accountingType	課金種別	右記参照	決済申込時に指定した課金種別 "0": 都度決済 "1": 随時決済 "2": チャージ(オープン) "3": チャージ(ハウス) "4": チャージ(資金移動)	△
	authorizeAmount	申込金額	半角数字 7 桁以内	決済申込時に指定した金額	△
	balance	残高	半角数字 7 桁以内	現在の残高	△
	memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	会員 ID	△
	accountId	口座 ID	半角英数字 100 桁以内	会員 ID に紐づく口座 ID	△
	authorizeDatetime	決済申込日時	半角数字 14 桁	決済申込日時 YYYYMMDDhhmmss 形式	△
	refundDatetime	返金日時	半角数字 14 桁	返金日時 YYYYMMDDhhmmss 形式	△
properTransactionInfo		BankPay 固有トランザクション情報			
	bankpayErrorCode	BankPay エラーコード	半角英数字 7 桁	BankPay 側から返戻されたエラーコードが格納されます。	△
	centerTransactionId	決済センターのトランザクション管理 ID	半角英数字 36 桁以内	決済センタートランザクション単位に発番する ID	△
	detailCommandType	詳細コマンドタイプ	文字列	※「detailCommandType」の詳細は「 7-1 検索 (Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態) 」を参照	△
	storeId	店舗 ID	半角英数字	決済申込みもしくは返金時に指定した店舗 ID	△

VeriTrans4G BankPay ご利用ガイド

		5桁		
terminalId	端末機識別番号	半角数字 13桁	決済申込みもしくは返金時に指定した端末機識別番号	△
bankpayRequestDatetime	決済センターへの要求日時	半角数字 14桁	決済センターへの要求日時が格納されます。 YYYYMMDDhhmmss 形式	△
bankpayResponseDatetime	決済センターからの返戻日時	半角数字 14桁	決済センターからの返戻日時が格納されます。 YYYYMMDDhhmmss 形式	△

5-3 結果通知電文

5.3.1 結果通知電文の概要

実装方法の詳細につきましては、弊社より提供しているサンプルプログラムをご参照ください。

■ 機能概要

決済サーバーから店舗様システムへ決済の結果通知を行います。

通知は、HTTP の POST を利用します。

※ プロトコルは HTTP (Port: 80)、HTTPS (Port: 443) に対応しています。

処理の概要については「[第 4 章 結果通知受信処理](#)」をご参照ください。

■ HMAC について

POST にてデータを通知するとき、リクエストヘッダーに HMAC を設定します。

また、HMAC 値は、リクエストボディから算出します。

アルゴリズムは「HmacSHA256」が設定されます。

フィールド名	設定値
content-hmac	h={アルゴリズム名};s={CCID};v={HMAC 値}

表 5.1 リクエストヘッダーに設定する HMAC フィールド

■ 結果通知受信処理結果について

決済サーバーからの通知に対して店舗様システムが HTTP ステータスコード“200”を返した場合、受信処理が正常に終了したものと判断します。“200”以外のコードを返した場合は、受信失敗と判断し、一定期間、通知を繰り返します。

※ 規定の回数失敗した場合は、通知処理が停止しますのでご注意ください。

5.3.2 BankPay の結果通知電文

BankPay における結果通知電文の通知タイミングは、下記となります。

No.	通知機能	通知タイミング	注意事項
1	口座登録結果通知 (AccountAdd)	口座登録が確定 (成功、失敗) したタイミングで送信します。 口座登録が中断した場合は、成功、失敗が確定したタイミングで通知を行います。	

表 5.2 BankPay の結果通知機能

以下に、BankPay の結果通知項目を示します。

項番	フィールド名	項目名	書式・制限	説明
1	numberOfNotify	通知件数	半角数字 4 桁以内	1 度に通知可能な件数は 100 件、101 件以上は次回通知
2	pushTime	送信時刻	半角数字 14 桁	決済サーバーから通知した時刻 yyyyMMddHHmmss 形式
3	pushId	識別 ID	半角数字 8 桁	プッシュ処理を行うたびに採番される ID。 注) 他の決済サービスで使用された ID と重複する場合があります。
通知件数分下記の項番 (4~14) を繰り返す。尚、フィールド名の後ろに 4 ケタの連番 (0000~0999) を付与する。				
4	txnType	トランザクションタイプ	文字列 32 文字以内	実行したコマンド名。 "AccountAdd": 口座登録結果通知
5	txnTime	処理日時	半角数字 14 桁	yyyyMMddHHmmss 形式

6	vResultCode	詳細結果コード	半角英数字 16 文字	処理の結果を詳細に表すコード 4桁ずつ4つのブロックで構成され、各ブロックでサービス毎の処理結果を表します。 詳細は別途 VResultCodeList を参照下さい。
7	mstatus	処理ステータス	半角英数字 8 桁以内	"success": 正常終了 "failure": 異常終了
8	dummy	ダミー決済フラグ	半角数字 1 桁	ダミー取引を示す場合は"1"を設定します。
9	processId	処理通番	半角英数字 100 桁以内	決済サーバーにて採番する処理通番。
10	memberId	会員 ID	半角英数字 100 桁以内	リクエストされた値
11	accountId	口座ID	半角英数字 100 桁	リクエストされた値
12	bankCode	銀行コード	半角数字 4 桁	登録された銀行コードを返却します。
13	branchCode	支店コード	半角数字 3 桁	登録された支店コードを返却します。
14	depositType	預金種目	半角数字 1 桁	登録された預金種目を返却します。
15	maskedAccountNum	口座番号	半角数字記号 7 桁	登録された口座番号(マスクした値)を返却します。
16	maskedAccountName	口座名義人名	文字列 30 文字以内	登録された口座名義人名(マスクした値)を返却します。
17	centerTransactionId	決済センター側の処理通番	半角英数字 36 桁	BankPay にて採番する処理通番
18	centerProcessingDatetime	決済センター処理日時	半角数字 14 桁	BankPay 側で処理された日時を返却します。 YYYYMMDDhhmmss 形式

表 5.3 BankPay の結果通知項目

(注意事項)

- ◇ pushId(識別 ID)は、他の決済サービスで使用された Id と重複する場合がありますので、ユニークキーとして処理しないようにしてください。
- ◇ 項目の並び順は、必ずしも表の順序とは一致しません。
- ◇ 結果通知は将来的にフィールドが追加される可能性がございます。上記に定義されたフィールド名以外のフィールドが連携された場合でもエラーとならないようご注意ください。
- ◇ 口座登録失敗時や、途中離脱のリカバリ処理などにより口座登録結果が確定した場合は、パラメータの設定値が空になるケースが存在します。

第6章 ご利用上の注意事項

6-1 会員登録での遷移について

6.1.1 銀行選択画面

消費者が口座を登録する際、銀行毎に入力が必要な情報が異なります。

そのため、まずは銀行を選択する画面を表示して、銀行選択後は「[5.1.6 口座入力情報取得](#)」コマンドを実施して、入力が必要な項目を取得します。

6.1.2 口座情報入力画面

「6.1.1 銀行選択画面」で取得した情報をもとに、口座登録に必要な情報を入力するための画面を表示します。

口座情報入力後、「[5.1.7 口座登録](#)」コマンドを実施して、BankPay への登録に必要な情報を取得します。

6.1.3 BankPay への遷移処理

「6.1.2 口座情報入力画面」で取得した情報をもとに、BankPay への遷移を実施します。

■電文仕様

項目	仕様
遷移先 URL	「5.1.7 口座登録」コマンドのレスポンスパラメータの”bankpayAccountsRegisterUrl”の値
HTTP Version	1.1
HTTP Method	POST
Encode	UTF-8
content-type	application/x-www-form-urlencoded

※その他のリクエストヘッダについては RFC に準じて設定してください。

■パラメータ

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
bankCode	銀行コード	半角数字 4桁	「5.1.6 口座入力情報取得」コマンドで”bankCode”に指定した値	○
branchCode	支店コード	半角数字 3桁	口座情報入力画面で入力した値	△ (※1)
depositType	預金種目	半角数字 1桁	口座情報入力画面で入力した値	△ (※1)
accountNum	口座番号	半角数字 7桁	口座情報入力画面で入力した値	△ (※1)
accountName	口座名義人名	全角英数カナ 記号 30桁以内	口座情報入力画面で入力した値 使用可能文字については「 7-2 使用可能文字 」を参照してください。	△ (※1)
accountLabel	口座ラベル	文字列 50桁以内	「5.1.7 口座登録」コマンドのレスポンスパラメータの”accountLabel”の値	○

フィールド名	項目名	書式・制限	説明	設定
backURL	戻り先 URL	URL に使用可能な半角文字 256 桁以内	「5.1.7 口座登録」コマンドのレスポンスパラメータの“backUrl”の値	○
cAccessToken	会員用アクセストークン	半角英数字 32 桁	「5.1.7 口座登録」コマンドのレスポンスパラメータの“customerAccessToken”の値	○
processorAuthenticationKeyIndex	Pay 事業者認証 鍵世代番号	文字列 2 桁	「5.1.7 口座登録」コマンドのレスポンスパラメータの“processorAuthenticationKeyIndex”の値	○
mac	メッセージ認証 コード	文字列 44 桁	「5.1.7 口座登録」コマンドのレスポンスパラメータの“mac”の値	○

※1) 「5.1.6 口座入力情報取得」コマンドのレスポンスで“true”となっている項目は必須

■リクエストサンプル

```
<form method="post" action="https://example.com/hogehoge">
  <input type="hidden" name="bankCode" value="0000">
  <input type="hidden" name="branchCode" value="001">
  <input type="hidden" name="depositType" value="1">
  <input type="hidden" name="accountNum" value="1234567">
  <input type="hidden" name="accountName" value="テストタロウ">
  <input type="hidden" name="accountLabel" value="test">
  <input type="hidden" name="backURL" value="https://example.com/fugafuga">
  <input type="hidden" name="cAccessToken" value="xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx">
  <input type="hidden" name="processorAuthenticationKeyIndex" value="01">
  <input type="hidden" name="MAC" value="xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx">
</form>
```

6-2 会員・口座の登録について

6.2.1 同一口座の登録について

複数の会員で同一の口座を登録した場合、新しく登録した方は利用可能となりますが、先に登録した方は利用不可となります。利用不可となった口座は、口座照会コマンドのレスポンスパラメータの「isValid」が「false」となりますので、利用不可となった口座は口座削除コマンドを実施することを推奨します。

例) memberId1 に紐づく accountId1 と同じ口座情報を memberId2 に紐づけて口座登録を実施

会員 ID	口座 ID	銀行	口座番号	有効区分
member Id1	accountId1	ABC 銀行	1111111	true
	accountId2	DEF 銀行	2222222	true
member Id2	accountId3	ABC 銀行	3333333	true



会員 ID	口座 ID	銀行	口座番号	有効区分
member Id1	accountId1	ABC 銀行	1111111	false
	accountId2	DEF 銀行	2222222	true
member Id2	accountId3	ABC 銀行	3333333	true
	accountId4	ABC 銀行	1111111	true

6.2.2 登録可能な口座数の上限について

会員毎に紐づけ可能な口座情報は最大 8 口座となります。

6-3 返金可能期間について

返金処理は決済申込を実施した当日中のみ可能です。

ただし、金融機関のサービス利用時間外などの理由により、当日中であってもエラーとなる可能性がございます。

第7章 その他 補足事項

7-1 検索(Search)に関する補足(詳細コマンドタイプ/詳細オーダー決済状態)

決済サーバーでは、システム内部データとして詳細コマンド(処理要求の種類)と詳細な決済状態(その取引がどのような状態にあるか)を管理しています。

通常の運用では、店舗様システムではこれらの内部情報を利用する必要はありませんが、店舗様システムにおいて取引の状態検索が必要なケースや、障害等のお問い合わせ時の参照情報として、これらの内部データを Search コマンドで公開しています。

下表に Search コマンドにて利用可能な内部データの一覧を示します。

詳細コマンドタイプ		詳細オーダー決済状態	
論理名	値	論理名	値
売上 (与信売上)	AuthCapture	与信売上	AuthCapture
取消 (与信売上)	VoidAuthCapture	取消 (与信売上)	VoidAuthCapture

表 7.1 詳細コマンドタイプと詳細オーダー決済状態

注) 一覧に記載していないコマンドタイプと状態も存在します。

7-2 使用可能文字

BankPay で使用可能な文字を以下の表の通りです。

- 氏名(userName)、カナ氏名(userNameKana)、住所(address)、摘要(remarks)

型	使用可能文字
半角数字	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
半角英字	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
半角カナ	アイウエオカキクケコサシスセソタチツテトナニヌネノハヒ フヘホマミムメモヤユヨラリルレロワラン アイウエオツヤユヨ 。。
半角記号	!"#\$%&'()*+,-./@[¥]^_`{ }~ 半角スペース
全角文字	Unicode3.0.0 までに収録されている文字

- 口座名義人(accountName)

型	使用可能文字
全角数字	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
全角英字	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
全角カナ	アイウエオカキクケコサシスセソタチツテトナ ニヌネノ ハヒフヘホマミムメモヤユヨラリルレロワラン ヴガギグゲゴザジズゼゾダヂヅデドバビブベ ポパピプ

	ペ ポ アイウエオカケツヤユヨワ
全角記号	() ー 全角スペース ※金融機関によって、上記以外に使える記号も存在します。

※口座名義人について、銀行毎の使用不可の文字は以下の表の通りです（2022/12/16 時点）
 今後 BankPay に対応した銀行については、上記の表に記載があっても使用不可の可能性がございますので、ご注意ください。

銀行	型	使用不可文字
三菱 UFJ 銀行 ※先頭に使用不可	全角数字	すべて
	全角カナ	ヲ アイウエオヤユヨツカケワ
	全角記号) 全角スペース
住信 SBI ネット銀行	全角数字	すべて
	全角英字	すべて
	全角カナ	カ ケ ワ

第8章 導入・テストに関する補足

決済サーバーに接続し、テストを実施するための各種手続き・手順の詳細につきましては、『導入テストガイド』を参照してください。

8-1 口座登録時の画面遷移をシミュレートする

弊社では、BankPay のテストのための疑似環境を提供しております。

ダミー取引で「6.1.3 BankPay への遷移処理」を実施すると、口座登録の認証画面のイメージが表示されます。



図 8.1 疑似環境（ダミーBankPay—ログイン画面）

口座登録の認証画面からの遷移先の対応表を以下に記載します。

認証画面	決済結果画面からの遷移先
成功	決済完了時 URL
処理結果 NG を引き渡す	決済エラー時 URL
不正なパラメータを引き渡す	決済サーバーのエラー画面

8-2 Authorize, Refund コマンドのエラーをシミュレートする

Authorize、Refund コマンドの要求金額(“amount”)の一の位の値を調整することで、意図的にエラーを発生させることができます。
(Refund コマンドで金額を指定しない場合は、対象取引の返金可能金額が要求金額に相当します。)

要求金額の下一桁と、返戻される vResultCode の対応表を以下に記載します。

金額の 下 1 桁	Authorize (決済申込)	Refund (返金)
0	B001(成功)	B001(成功)
1		BGD1(失敗)
2		BE50(ペンディング)
3	BGD1(失敗)	B001(成功)
4	BE50(ペンディング)	
5	B001(成功)	
6		
7		
8		
9		

8-3 会員系コマンドのエラーをシミュレートする

MemberAdd、MemberUpdate、MemberDelete コマンドの会員 ID(“memberId”)の末尾 1 文字の値を調整することで、意図的にエラーを発生させることができます。

会員 ID の末尾 1 文字と、返戻される vResultCode の対応表を以下に記載します。

会員 ID の 末尾 1 文字	MemberAdd (会員登録)	MemberUpdate (会員情報更新)	MemberDelete (会員削除)
0	B001(成功)	B001(成功)	B001(成功)
1	BGD2(失敗)		
2	B001(成功)		
3			
4			
5		BGD2(失敗)	
6		B001(成功)	
7			
8			
9			
その他の文字			

8-4 口座系コマンドのエラーをシミュレートする

PrepareAccountAdd、AccountAdd、AccountDelete、AccountGet コマンドの口座 ID (“memberId”) の末尾 1 文字の値を調整することで、意図的にエラーを発生させることができます。

口座 ID の末尾 1 文字と、返戻される vResultCode の対応表を以下に記載します。

口座 ID の 末尾 1 文字	PrepareAccountAdd (口座入力情報取得)	AccountAdd (口座登録)	AccountDelete (口座削除)	AccountGet (口座照会)
0	B001 (成功)	B001 (成功) ※1	B001 (成功)	B001 (成功) ※2
1	BGD3 (失敗)			
2	B001 (成功)	BGD3 (失敗)	B001 (成功)	B001 (成功) ※2
3				
4				
5		BGD3 (失敗)	B001 (成功)	
6				
7		BGD3 (失敗)		
8	B001 (成功) ※1	B001 (成功)	BGD3 (失敗)	
9	B001 (成功) ※2			
その他の文字				

※1 口座登録の認証画面への遷移については、「[8-1 口座登録時の画面遷移をシミュレートする](#)」を参照してください。

※2 口座照会コマンドで取得できる口座情報は、口座登録で入力した値ではなく固定値となります。

8-5 ダミー取引で登録した会員・口座情報のデータ保持期間について

ダミー取引にて登録した会員・口座情報のデータ保持期間は、取引データの保持期間と同様になります(会員登録をした日から算出)。